

〈看護学科コンピテンシー〉

ディプロマポリシー			コンピテンシー	
1	専門知識と技能	看護学に関する基本的な知識と技能を身につけている。	1	看護の対象となる人の特性に応じて信頼関係を形成できる
			2	多面的なアセスメントと対象者の経験や意向に沿ったニーズの把握ができる
			3	疫学、病態、予後などの知識に基いた基本的な臨床判断ができる
			4	対象者のニーズや臨床判断に基づく看護問題の抽出と看護計画の立案ができる
			5	看護介入に関する知識を身に付け、基本的なケアの実践ができる
			6	実践を評価し、基本的な看護記録を作成できる
			7	エビデンスに基づいた実践を志向できる
2	自律的学修能力と応用能力	最新の知識を習得する習慣を身につけている。	1	自主的に学習を進めることができる
			2	必要な課題を自ら抽出できる
		看護学における問題を抽出し、必要な情報を収集・分析して解決策を見出すことができる。	2	課題を解決するに当たり、情報の収集法を身につけている
			3	収集した情報を分析し、解決策を見いだせる
3	豊かな人間性と高い倫理観	豊かな人間性、高い倫理観及びコミュニケーション能力を身につけ、対象となる人の立場や視点に立って看護を実践できる。	1	豊かな人間性に基づいた行動ができる
			2	高い倫理観に基づいた行動ができる
			3	看護倫理・臨床倫理や生と死に関わる倫理的問題を説明できる
			4	看護実践における倫理に関する理論や倫理原則、規範や思考方法を説明できる
			5	看護の対象となる人とコミュニケーションが取れる
			6	多職種連携の意義、体制を説明でき、チームの一員として参加できる
			7	看護学・医療の歴史的な流れとその意味を説明できる
			8	患者のプライバシーに配慮できる
			9	患者情報の守秘義務と患者等への情報提供の重要性を理解し、適切な取扱いができる
4	科学的探究心	深い洞察力を身につけ、論理的思考ができる。	1	研究対象となる事象の背景を注意深く観察できる
			2	研究課題を自ら設定できる
			3	調べた情報を用いて解決策を論理的に見いだせる
		看護学に対する研究的視点と科学的探究心を持っている。	1	研究の基礎知識を身につけている
			2	研究の看護実践への応用を説明できる
			3	研究のプロセスを踏むことができる
5	社会貢献力	国際社会や地域社会に貢献するために必要な資質を身につけている。	1	地域包括ケアにおける看護職の役割、必要性を説明できる
			2	地域包括ケアの場で基本的な実践ができる
			3	多文化社会における医療者の役割について説明できる
			4	国際社会に貢献するための語学力を身につけている
			5	災害に対する保健医療を説明できる